

＜令和3年度＞ 「スタートアップによる社会課題解決事業」 採択結果について

京都市及び（公財）京都高度技術研究所では、環境・エネルギー、教育、医療、文化等、あらゆる分野の社会課題の解決に挑戦するスタートアップを補助対象とした「スタートアップによる社会課題解決事業」を実施しています。

この度、本事業において73件の応募があり、有識者による審査の結果、下記の10件を採択しましたので、お知らせします。

記

1 採択結果

応募件数 73件
採択件数 10件

2 採択一覧（五十音順）

事業者名	所在地	申請事業（テーマ名及び概要）
AC Biode 株式会社	京都市	化学触媒による廃プラスチックのケミカルリサイクリング 廃棄物問題の一つである廃プラスチックをリサイクルするため、再生再利用が見込まれるゼオライトを使用した廃プラスチック解重合触媒を開発し、通常のリサイクル手法では再生できないゴミを化学の力でリサイクルする。本手法は、設備投資や操業コストが少なく、リサイクルの回数制限などがないリサイクルが可能となる。
株式会社 LX DESIGN	東京都	学校・教育現場の“スポット授業”特化型オンライン外部人材活用プラットフォームを活用した、地域を巻き込んだ地域内外の教育機会づくり 学校など教育現場の講師不足・学習プログラムのコンテンツ不足を解決するため、外部人材を活用した“教育関連”市場と“複業”市場を融合した「教育現場の講師プラットフォーム」を構築する。探求学習やキャリア教育、プログラミング教育など、地域、家庭、学校などの環境に依らず、すべての子どもたちが自分らしく未来を描き、主体的かつ心豊かに人生を切り拓ける社会を実現する。
株式会社オリゴジェン	京都市	治験用ヒト神経幹細胞のマスター細胞バンク製造方法の確立 遺伝子異常などが原因で起こる先天性疾患や脊髄損傷などの中枢神経疾患はこれまで有効な治療法がなかった。海外での脊髄損傷に対する臨床治験ではオリゴデンドロサイト前駆細胞の移植による症状の改善が示されるようになった。同社独自の強みであるオリゴデンドロサイトへの分化効率が非常に高い新しいタイプの神経幹細胞「オリゴジーニー」の有効性を検証し、再生医療製品として開発する。

株式会社 Casie	京都市	<p>絵画レンタルのサブスクリプションサービス</p> <p>国内アーティストは多く存在するが、自身の作品を販売し、生計を立てることが可能な者は数パーセント。そこで、国内 950 名を超えるアーティストから 1 万点を超えるアート作品の現物を契約に基づき預かり、日本全国のユーザーに届ける定額レンタル型サービスを展開する。売上の一部をアーティストに還元し、作家支援とアートの普及に貢献する。</p>
TERA Energy 株式会社	京都市	<p>小売電気事業を通じて「温かなつながりをつむぐ」社会を目指す事業</p> <p>再生可能エネルギーの高い比率の電気を活用し、リーズナブルな料金設計の寄付付き小売電気事業をお寺のネットワークを活かして構築。SDGs への取組等、地域での雇用やエネルギーの地産地消等に充てるサービスを提供し、地域コミュニティの持続的継続・発展を支援する。</p>
株式会社 HACARUS	京都市	<p>AI 創薬開発 (AI 画像解析によるマウスがんモデルのヒト病態との相同性解析に関する研究開発)</p> <p>我が国の死亡原因の第 1 位であるがん治療においては、マウスを用いた様々な治療が研究されているが、マウスとヒトの病態との相同性が判明できないという課題がある。そこで、腫瘍組織画像を独自の AI 技術で解析し、マウス実験と臨床実験との差異を補完し、がん AI 創薬の開発を支援する。</p>
株式会社 BugMo	京都市	<p>画像認識による食用コオロギ健康モニタリングアプリケーション開発</p> <p>世界規模のたんぱく質不足を見据え、代替タンパク資源として有望視されている昆虫由来のたんぱく質を活用するため、コオロギの健康・成長状態を定量化 (健康状態を画像から可視化) する AI システムを開発する。本システムにより、安定養殖が可能になり、生育環境に必要以上の設備投資も不要となる。</p>
株式会社 Halu	京都市	<p>障がい児とその家族の行動範囲を拡張するポータブルチェアの開発</p> <p>障がい児をはじめ、子どもたちの多様なニーズに寄り添うプロダクトを開発するインクルーシブブランド<IKOU>を展開。ユーザーテストとプロトタイピングを繰り返し、機能性とデザイン性を兼ね備えたものづくりを追求する。最初のプロダクトとして、身体障がいのある子どもたちのニーズを起点としたコンパクトかつ姿勢保持機能を有するポータブルチェアを開発する。</p>
Flora 株式会社	京都市	<p>Flora Maternity</p> <p>周産期の女性のメンタルトラブルは、自殺や子どもの発達障害などにつながっている。他の産後事業や助産師、心理学者と提携し、ストレスや悩みを可視化するなど、心拍や睡眠パターン等からストレスレベルが図れるデジタルアプリケーションと WEB サービスを開発する。また、全ての妊産婦が気軽に日常生活に使える AI チャットボットを活用し、コミュニケーションを促し、個々の悩みを振り返ることが可能なサービスを展開する。</p>
ホロバイオ株式会社	京都市	<p>機能性腸内細菌群を利用した革新的養殖技術の開発</p> <p>持続可能な食糧確保及びたんぱく質確保の有用手段として、新たな養殖漁業に着目。同社は、動物の発達や成長、健康維持に不可欠な脂肪酸を生産する新種腸内細菌株 (GI35) の取得に成功。腸内細菌群を活用し、植物性飼料を用いた養殖漁業を行うことで生産性向上及び環境負荷を低減する革新的養殖技術を開発する。</p>

【参考】「スタートアップによる社会課題解決事業」について

(1) 目的

新型コロナウイルスの感染拡大により、社会が大きく変化する中、未来を展望し、京都経済の持続的発展と都市活力の創造に必要な力はイノベーションであり、その担い手は革新的な技術や斬新なビジネスアイデアで社会課題の解決に挑戦するスタートアップです。

本事業では、環境・エネルギー、教育、医療、文化等、あらゆる分野の社会課題解決に挑戦するスタートアップをサポートし、社会課題の克服と市民生活の向上を目指すことを目的としています。

(2) 補助対象者

京都市内に本社又は事業所等の事業拠点を有している「スタートアップ（創業10年未満の中小企業者）」

なお、創業予定者及び申請時点で京都市内に拠点が無いスタートアップにおいては、令和3年10月1日までに京都市内に事業拠点を設け、法人登記することを補助対象の条件としています。

(3) 補助金額等

補助金額上限 100万円 補助率 2/3

(4) 募集期間

令和3年4月28日（水）～令和3年5月26日（水）

(5) 事業主体・協力

【事業主体】京都市、公益財団法人京都高度技術研究所（ASTEM）

【協力】京都リサーチパーク株式会社、JETRO京都